

令 和 元 年 度

公益社団法人

高知県診療放射線技師会定時総会

日 時 2020年6月14日（日）

15:30 開会
16:30 閉会

場 所 総合あんしんセンター3F 大会議室
高知市丸の内1-7-45
TEL 088-872-4585

公益社団法人 高知県診療放射線技師会

◆◆◆ 総会資料目次 ◆◆◆

開会の辞
会長挨拶
高知県知事表彰
勤続25年表彰
高知県診療放射線技師会学術奨励賞表彰
総会運営委員会報告
議長選出
総会職員任命
議事
第1号議案 ①2019年度事業報告
②2019年度決算報告
第2号議案 2019年度監査報告
第3号議案 ①2020年度事業計画
②2020年度収支予算
第4号議案 その他

新入会員紹介
閉会の辞

※受付 15:00

1. 会員の動向 (2020年3月31日現在)

新入会員	9名	
氏 名		勤 務 先
生原 大嗣 (イクハラ タイシ)		: 高知医療センター
高野 里紗 (タカノ リサ)		: 高知赤十字病院
小松 悠哉 (コマツ ユウヤ)		: 高知赤十字病院
森田 真伍 (モリタ シンゴ)		: JA高知病院
田邊 旦光 (タナベ アキテル)		: JCHO高知西病院
西 可奈絵 (ニシ カナエ)		: 高知医療センター
大前 雅己 (オオマエ マサキ)		: 高知医療センター
宮地 良典 (ミヤジ リョウスケ)		: フレッククリニック
小倉 啓伍 (オグラ ケイゴ)		: 近森病院
会員異動		
転 出	1名	
現在会員数		
正 会 員	201名	賛助会員(団体)
(名譽会員	1名含む)	7社

2. 表 彰

高知県知事表彰

26540	中村 伸治	近森病院
29537	武内 伸広	田村内科整形外科病院
29538	大野 貴史	高知医療センター
30541	高橋 宏幸	近森リハビリテーション病院
31906	北川 保浩	島津病院
34410	板山 和幸	木儀病院

高知県診療放射線技師会25年勤続表彰

38743	下八川克則	高知赤十字病院
53133	今井 吉輝	渭南病院
38048	三笠 充	香北病院
37907	廣田 任成	三愛病院
37786	楠永 優也	JA高知病院
55937	中坂 洋康	愛宕病院
38541	小松 剛	細木病院

学術奨励賞

61713	岡崎 敬介	高知医療センター
-------	-------	----------

3. 会議

【総会】

2019年6月16日 (総合あんしんセンター 大会議室)

【理事会】

- | | | | | | |
|---|-------------|--------|------|-----|------------------|
| ① | 2019年 5月25日 | (本会事務所 | 会議室) | 16名 | (期末監査と事業報告書の承認) |
| ② | 2019年 6月16日 | (本会事務所 | 会議室) | 18名 | (本年度事業計画の確認) |
| ③ | 2019年 8月 3日 | (本会事務所 | 会議室) | 15名 | (CSFRT2019の承認) |
| ④ | 2019年11月 9日 | (本会義務所 | 会議室) | 11名 | (次年度事業計画の検討) |
| ⑤ | 2020年 2月 2日 | (本会義務所 | 会議室) | 16名 | (高知県学術大会の承認) |
| ⑥ | 2020年 3月 7日 | (本会事務所 | 会議室) | 13名 | (収支予算書・事業計画書の承認) |

【常務理事会】

- | | | | |
|---|-------------|--------|------|
| ① | 2019年 4月 2日 | (本会事務所 | 会議室) |
| ② | 2019年 5月 7日 | (本会事務所 | 会議室) |
| ③ | 2019年 6月 4日 | (本会事務所 | 会議室) |
| ④ | 2019年 7月 2日 | (本会事務所 | 会議室) |
| ⑤ | 2019年 9月 3日 | (本会事務所 | 会議室) |
| ⑥ | 2019年10月 1日 | (本会事務所 | 会議室) |
| ⑦ | 2019年11月 5日 | (本会事務所 | 会議室) |
| ⑧ | 2019年12月 3日 | (本会事務所 | 会議室) |
| ⑨ | 2020年 1月 7日 | (本会事務所 | 会議室) |
| ⑩ | 2020年 3月 3日 | (本会事務所 | 会議室) |

4. その他、本会の動き

- | | | |
|-------|-----------|---------------------------|
| 2019年 | 4月 3日 | 市民税免税申請 (高知市役所市民税課) |
| | 4月25日 | 表彰委員会・期末監査 (潮江高橋病院) |
| | 5月11日 | 第1回中四国会長会議・CS9会議 (かるぽーと) |
| | 6月 1日 | 日本診療放射線技師会定時総会 (東京) |
| | 6月19日 | 納税証明書申請 (高知県各局) |
| | 6月26日 | 事業報告書等の提出 (電子申請) |
| | 6月28日 | 総合保健協会評議会(高知市) |
| | 7月27日 | 第2回中四国会長会議 (岡山) |
| | 9月21-22日 | 第15回中四国放射線医療技術フォーラム (高知市) |
| | 10月 9日 | 高知県立入検査 (本会会議室) |
| | 10月13日 | 高知県感染対策研修会 (高知) |
| | 10月23-25日 | 日本公衆衛生学会 (高知市) |
| | 11月16日 | 高知県医療安全研修会(高知市) |
| | 12月22日 | CSFRT連絡会議 (岡山) |
| 2020年 | 2月 2日 | 高知県診療放射線技師学術大会(高知医療センター) |
| | 2月19日 | 高知県死因究明等推進協議会 (高知会館) |
| | 3月10日 | 次年度事業計画・収支予算書等の提出 (電子申請) |

5. 文書、資料 (2019年4月1日～2020年3月31日)

発信文書

○2019年度理事会開催

高放技No. 4, 7, 16, 25, 29, 36

○委員就任、各委員会開催、その他

高放技 No. 1, 2, 3, 5, 6, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15, 17, 18, 19, 20, 21, 22, 23, 24, 26, 27, 28, 30, 31, 32, 34, 33, 34, 35, 37.

【総 括】

本会は、公益社団法人認定等に関する法律を遵守し、定款に基づいて公益事業を行う法人である。本年度の事業内容について概要を以下に記す。

年度初の5月の理事会を経て6月の定時総会を開催し、事業報告書と決算報告書の承認決議を頂いた。総会後の理事会では令和元年度の事業計画を説明し、各地区の活動の活性化と本年度の一大イベントである第15回中四国放射線医療技術フォーラム（CSFRT2019）の高知県開催に伴う、準備・運営および参加協力について全面的な協力体制をお願いした。

6月末にフレッシャーズセミナーを開催し、7月には各部地区会にて地区企画を検討して頂いた。また本年度第1回目の業務拡大に伴う統一講習会を開催した。

8月にはサーベイメータ校正の講習会を開催し、9月21日（土）22日（日）の2日間はCSFRT2019を開催した。

10月はがん患者への支援活動であるリレー・フォー・ライフに参加し被ばく相談等を行った。年が明けて2月には高知県診療放射線技師学術大会を開催し、3月に技師長会を開催した。

本年度も県下の多くの施設より漏洩線量測定の依頼を頂き、高知市、須崎市、香南市、香美市、大豊町、物部町、安芸市、土佐町、仁淀川町と広範囲に測定員を派遣し、放射線安全管理事業は充実した一年であった。メインイベントとなったCSFRT2019は特に問題もなく運営でき、理事だけでなく会員各位の協力で盛会に開催し無事に閉幕できたことを感謝いたします。

【診療放射線技術学の研究ならびに調査に関する事業】公1

高知県診療放射線技師学術大会の研究発表は5演題で、発表内容は、線量管理、撮影方法の定量化など、基礎的研究から実際の検査技術に関する研究など有意義な内容であった。また、学術大会の特別企画として、2020年4月から施行される患者被ばく管理に関する法令について、医療放射線に関する安全管理研修会を行った。業務拡大に伴う統一講習会は、講習会最終年度として、2回開催し53名の参加があり、受講者数は昨年度までの参加者と合わせて合計135名となった。さらに地区企画の講習会・勉強会は定期的に開催した。

2019年度最大の企画として、第15回中国四国放射線医療技術フォーラム（CSFRT2019）を2019年9月21日（土）・22日（日）の両日に高知市文化プラザ かるぽーとにて開催した。大会テーマは「画像維新 -進む革新・求める核心-」とし、放射線画像の持つ多くの情報を統合的に解析し、機械学習や人工知能等を用い、医用画像診断の効率と精度をフォーラムの根幹と位置づけ、特別講演、シンポジウム、ランチョンセミナー、モーニングレクチャー、特別企画等を実施した。また、市民公開講座では、少林寺拳法グループ総裁 宗由貴氏に「革新を創る人間、支える人間とは・・・-全ては人づくり、人間の質にある- IT時代においても代替えできない人間性」と題して講演していただいた。

一般演題は116題、参加登録者563名、情報交換会参加者309名、企業展示は28社と、2日間にわたり多彩な内容で開催することができ、医療放射線技術を大いにアピールできたと思う。

1. 2019年度高知県診療放射線技師学術大会 参加者 49名 (内非会員 5名)

日 時：2020年 2月 2日 (日)

会 場：高知医療センター 2階 くろしおホール

総合司会：佐々木俊一 総合受付：山中こず恵 設営本部：大野貴史

プログラム

9:00～ 9:20 受付 (一般・座長・演者)

9:25～ 9:30 開会の挨拶 会長 巴 昭彦

9:30～10:30 一般演題 座長 中村 伸治

1. 金属アーチファクトに対するアプローチ

高知大学医学部附属病院 放射線部 佐藤 恵 (未入会)

2. 当院における乳房トモシンセシス検査の使用経験について

高知赤十字病院 放射線部 田中 望美

3. Hybrid手術室のIVR時における空間線量分布について

高知大学医学部附属病院 放射線部 湊 侑磨 (未入会)

4. 当院におけるハイブリッド手術室を用いた整形手術の経験

高知医療センター 放射線技術部 岡崎 敬介

5. 骨SPECT検査において腕の位置や動きが定量値に与える影響-simulation study-

高知大学医学部附属病院 放射線部 林 直弥

10:40～11:05 メーカーセッション 司会 藤田純二

演題名 『非イオン性尿路・血管造影剤プロスコープについて』

演者 アルフレッサファーマ株式会社 学術担当

11:05～11:20 休憩

11:20～12:20 特別講演 (ランチョンセミナー) 司会 中村伸治

演題名 『CTO PCIにおけるCT検査の活用法－基礎から応用－』

演者 桜橋渡辺病院 放射線科 西澤圭亮 先生

12:25～13:25 特別企画 司会 伊東賢二

医療放射線に関する安全管理研修会 (報告を含む)

講師 高橋宏幸 大野貴史

13:15～13:20 閉会の挨拶 副会長 高橋宏幸

2. 業務拡大に伴う統一講習会の開催

第1回 参加者 28名 (内非会員3名)

日 程 2019年 7月14日(日)～15日(月)

会 場 総合あんしんセンター 3階 大会議室

第2回 参加者 25名

日 程 2020年 2月23日(日)～24日(月)

会 場 JA高知病院 コミュニティホール

プログラム (共通)

1日目 08:30～09:00 受付

09:00～09:10 10 開講式・オリエンテーション

09:10～10:00 50 講義 (DVD放映) 静脈注射関係

10:00～10:50 50 講義 (DVD放映) 静脈注射関係

10:50～11:00 10 休憩

11:00～11:50 50 講義 (DVD放映) 静脈注射関係

11:50～12:00 10 休憩 (準備)

12:00～13:20 80 ※実習・演習 静脈注射

13 : 20～14 : 20	60	昼休憩
14 : 20～15 : 10	50	講義 (DVD放映) 法改正
15 : 10～16 : 00	50	講義 (DVD放映) IGRT
16 : 00～16 : 10	10	休憩
16 : 10～17 : 00	50	講義 (DVD放映) IGRT
17 : 00～17 : 50	50	講義 (DVD放映) IGRT
2日目		
08 : 50～09 : 00	10	オリエンテーション
09 : 00～09 : 50	50	講義 (DVD放映) 下部消化管
09 : 50～10 : 40	50	講義 (DVD放映) 下部消化管
10 : 40～10 : 50	10	休憩
10 : 50～11 : 40	50	講義 (DVD放映) 下部消化管
11 : 40～12 : 30	50	講義 (DVD放映) 下部消化管
12 : 30～13 : 30	60	昼休憩
13 : 30～14 : 20	50	※実習・演習 下部消化管
14 : 20～14 : 30	10	休憩
14 : 30～15 : 20	50	※実習・演習 IGRT
15 : 20～15 : 30	10	休憩
15 : 30～16 : 30	60	※実習・演習 BLS
16 : 30～16 : 40	10	休憩
16 : 40～17 : 30	50	確認試験
17 : 30～17 : 40	10	解答用紙回収、確認作業
17 : 40～17 : 50	10	閉講式

3. 第1回講習会 参加者 52名 (非会員14名)

富士フィルムメディカルセミナー2019in高知「SYNAPSE VINCENTの臨床現場での有用性」

日 時 2019年 5月 11日 (土) 14:00～17:10

会 場 高知市総合あんしんセンター3階 中会議室

ユーザー講演

講演 1 当院におけるEVT術前3D画像支援

医療法人岡村会 岡村病院 放射線科 岡本 彰史 先生

講演 2 当院におけるVINCENTの使用状況

高知県・高知市病院企業団立 高知医療センター 医療技術局 岡林 宏 先生

特別講演

演 題 『脳神経外科医がつくる術前シミュレーションとしての3D画像』

講 師 高知県・高知市病院企業団立 高知医療センター 脳神経外科 正平 訓貴 先生

演 題 『SYNAPSE VincentとHybrid ORが拓く次世代イメージングガイド胸部外科手術』

講 師 高知大学医学部 外科学 (外科2) 講座 穴山 貴嗣 先生

4. 令和元年度 Ai講習会 参加者16名 (内非会員3名)

日 時 2019年 12月14日 (土) 15:30～17:30

会 場 高知市総合あんしんセンター 3階 中会議室

演 題 「遺体検案に必要なAiオートプシーイメージングの基本について」

講 師 四万十町国保大正診療所 大川剛史

5. 中央南地区企画講習会 キヤノンCTフレッシャーズセミナー 参加者 20名

日 時 2019年 12月 7日 (土) 14:00～17:00

会 場 高知医療センター がんサポートセンター4階 会議室

Session1 テーマ： 心臓 CT 検査のスキルアップをしよう！

Session2 テーマ： 最新技術の原理と臨床応用

6. 第15回中四国放射線医療技術フォーラム (CSFRT2019) 参加者 563名

日 時 2019年 9月21日 (土) -22日 (日)

場 所 高知市文化プラザ かるぽーと

テーマ 画像維新 -進む革新・求める核心 -

大会長 : 巴 昭彦 (医療法人高潮会 潮江高橋病院)

伊東 賢二 (高知大学医学部医学部附属病院)

実行委員長 : 安並 洋晃 (高知大学医学部附属病院)

高橋 宏幸 (近森リハビリテーション病院)

一般演題 : 116、特別講演 : 1、ランチョンセミナー : 5、シンポジウム : 1、

市民公開講座 : 1、モーニングレクチャー : 4、特別企画 : 2、代表理事・会長講演 : 2

【放射線の安全管理及び放射線障害防止に関する事業】公2

放射線の安全管理と放射線障害防止に関する事業として、本会及び県下各施設保有のサーベイメータの校正に関する講習会を実施した。また、高知保健所を始めとする県下各施設の依頼を請け、法定の漏洩線量測定を行った。さらに、リレー・フォー・ライフでは医療被ばくに関する相談を行った。

1. 第2回講習会 [サーベイメータ校正] 参加者 9名, 7施設 11台

日 時 2019年 8月 17日(日) 15:00~17:00

会 場 高知市総合あんしんセンター2階 本会会議室

校正費 10,000円／1台 (会員以外の持込は20,000円／1台)

演 題 ^{137}Cs 標準線源を用いたサーベイメータ確認校正講習会

講 師 (株)住重アテックス

2. 漏洩線量測定

- ①2019年 4月20日 鈴木内科
- ②2019年 6月 8日 安部病院
- ③2019年 6月20日 大栄診療所
- ④2019年 6月29日 横浜ニュータウン内科
- ⑤2019年 7月 3日 津田クリニック
- ⑥2019年 7月10日 川村病院
- ⑦2019年 7月24日 青山整形外科
- ⑧2019年 7月27日 大田口医院
- ⑨2019年 8月28日 浦ノ内診療所
- ⑩2019年 9月11日 高知市保健所
- ⑪2019年 11月30日 安部病院
- ⑫2019年 12月21日 クリニック土佐久礼
- ⑬2019年 12月28日 川村病院
- ⑭2020年 1月23日 大栄診療所
- ⑮2020年 2月13日 鏡川病院
- ⑯2020年 2月19日 津田クリニック
- ⑰2020年 2月22日 大田口医院
- ⑱2020年 2月26日 青山整形外科

3. 医療被ばく相談コーナー設置 参加者 36名

○本会のホームページ上で、被ばく相談コーナーを常設している。

○2018年10月20日(土)21日(日)リレー・フォー・ライフ会場で相談コーナーを設置した。

被ばく相談者 1件、スタンプラリー訪問者 18名

【診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業】公3

新卒から新入職2-3年目の技師を対象としてフレッシャーズセミナーを開催した。専門分野だけでなく、医療人としての基礎的知識としてマナー・エチケットや医療コミュニケーション、医療安全・感染対策を学ぶためのセミナーである。

また、本年度の技師長会は、愛宕病院分院看護部長である岡本眞知子氏を講師に迎え「人事考課」を基調講演として各施設からの意見交換を企画していたが、新型コロナウイルス感染症問題の為、開催を断念せざるを得ない状況となり中止とした。来年度改めて企画立案し技師長会を開催する。

1. フレッシャーズセミナー 参加者 4名

日 時 2019年 6月 30日 (日) 10:00~16:50

会 場 高知市総合あんしんセンター2階 本会会議室

[プログラム]

10:00~10:10	開会式	昼 食
10:10~10:40	入会案内	13:20~14:20 感染対策
10:40~11:10	マナー・エチケット	14:30~15:30 気管支解剖
11:20~11:50	医療コミュニケーション	15:40~16:40 医療安全
11:50~12:20	被ばく低減	16:40~16:50 閉会式

2. 技師長会

日 時 2020年 3月 7日 (土) 16:00~17:30

会 場 高知市総合あんしんセンター2階 本会会議室

※ 新型コロナウイルス感染症問題の為中止

【会員の福利及び相互扶助に関する事業】

会員の相互扶助に関する事業として、診療放射線技師としての永年勤続者、本会の発展に多大な貢献がある者を表彰した。また、求人求職の対応としては本会ホームページに『求人情報』を常設し情報公開を行った。

1. 表彰委員会

委 員 高橋 正實、岡林 正光、楠瀬 正哲、清水 雅明

第1回 2019年 4月25日 (木) 本会会議室

第2回 2019年10月17日 (木) 本会会議室

2. 求人求職の対応

ホームページに掲載した。(令和元年度掲載分 10件)

3. レクリエーション

2019年 5月26日 (日) 四国ゴルフ大会 Kochi黒潮C.Cで開催した。

2019年11月10日 (日) ハイキング 月見山ピクニック

【その他本会の目的達成に必要な事業】

本会の目的達成に必要な事業として、年6回の理事会を開催した。

また、本会の事業を具体的に執行することを目的に常務理事会を開催した。更に、事業の周知と各地区の活動を円滑に実施するため各地区会を開催した。

本会の事業の広報と情報発信のため技師会だよりを毎月発行した。
その他、本会ホームページの充実を図り、放射線に関するイベントに参加し、関連団体の会議に出席し連携強化を図り、放射線技術学の発展のため各種研究会の後援を行った。

1. 技師会だより

- 毎月発行した
- 地区活動の報告を掲載した
- 企画・学術教育・地区活動等、各部よりの文書を掲載した
- 会員からの投稿を掲載した
- 配布方法は、Eメール配信、配達、郵送の3種類とした
- 会紙の内容を高放技ホームページ上で公開した
- リレーエッセイを連載した

2. 地区会

- 2019年 6月28日 西部 (C, D) 土佐市民病院
- 7月 3日 東部 (L, M) JA高知病院
- 7月 4日 中央東 (J, K) 高知赤十字病院
- 7月 6日 西南部 (A, B) 舶多けんみん病院
- 7月10日 中央南 (H, I) 高知医療センター
- 7月20日 中央西 (E, F, G) 健康カフェとりごえ

- 地区活動部会 7月20日 (土) 健康カフェとりごえ

3. 広報活動

- 高放技ホームページによる広報活動を充実した

4. サーベイメータ貸出サービス

- 件数 29件 延べ貸出日数 101日

5. リレー・フォー・ライフ in 高知 2019

- 2019年10月26日 (土) 27日 (日) 高知大学医学部グラウンド
 - ・24時間ウォーキングラリーへの参加 36名
 - ・スタンプラリー訪問者 18名 (被ばく相談者 1件)
 - ・CS9の高知県の活動として、放射線や人体解剖に関するクイズを出題した

6. 総会運営委員会

委員長 高橋良幸

委員 池田憲昭、永井敏久、竹村真一、岡 雅輝

新型コロナウィルス感染拡大のため、紙面をもって表決し開催することとした

②2019年度決算報告

第1号議案

別添の決算報告書をご参照ください。

監査報告書

令和元年度 監査報告

本年度の会務および会計監査を、令和2年 4月14日 高知市総合あんしんセンター3階 中会議室に於いて実施した。
監査の方法および結果を下記の通り報告する。

記

1. 会務について

令和元年度事業計画に基づいた会務の執行状況および議事録、稟議書等、関係書類を監査した。

監査の結果、会務は適正に執行されており、各関係書類は正確に整理されていた。

2. 会計について

令和元年4月1日から本会計年度における帳簿ならびに関係書類等財務処理業務を監査した。

監査の結果、会計帳簿は正確に記載され、関係書類は適正に整理保管されていた。

以上

令和2年4月14日

監事 清水 雅明 

監事 大庭 達也 

【総 括】

本会は公益社団法人として関係法令(法人法及び認定法等)を遵守し、本会が定めた定款に基づいて目的を達成するために下記の事業を執行する。

その目的とは定款第3条に定める「診療放射線技師の職業倫理を高揚するとともに、医用放射線の安全利用に関する知識の普及啓発、及び診療放射線学の向上発展を図り、もって県民保健の維持発展に寄与すること」である。

この目的を達成するために定款に明記された【公1】診療放射線技術学の研究ならびに調査に関する事業【公2】放射線の安全管理および放射線障害防止に関する事業【公3】診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業の公益3事業を行う。またこれ以外に会員の福利及び相互扶助に関する事業と、本会の目的達成のため必要な事業を行うため定款に記載している。

公益3事業を遂行するために放射線技術・画像診断・最新機器に関する講習会と高知県診療放射線技師学術大会を開催し、医用放射線の安全管理に関しては、サーバイメータ校正講習会、被ばく相談等を実施し、診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業として、新人技師を対象としたフレッシュヤーズセミナー、管理職を対象とした技師長会を開催する。さらに、高知県死因究明等推進協議会に参画し、AIに関する診療放射線技師の役割と死因究明を推進する活動に協力する。

広報活動として、技師会だよりの発行と本会ホームページのより一層の充実を図りたい。

その他会員の福利・相互扶助と、本会の目的達成に必要な事業を開催し、会員相互の連携を深め、高知県下の医療関連団体等との交流・連携を保ち、研究会等の後援活動にも積極的に協力していきたい。

【診療放射線技術学の研究ならびに調査に関する事業】公1

診療放射線技師は医療専門職として、患者の安全の担保と付加価値の高い医療情報を提供するだけでなく、先進医療機器を駆使して治療にも対応している。診療放射線技師は常に研鑽しなければ日進月歩で発展する最新医療には対応できない。公益社団法人高知県診療放射線技師会は、検査と行為について安全を担保するため講習会を開催し、習得すべき知識と技術の基準を明確にし、それにより得られる医療人としての資質の向上をもって県民の健康増進、および保健衛生の向上に貢献する。

また各種研修会、講習会と高知県学術大会を開催し、本会会員のみならず全ての診療放射線技師の質の向上と自己研鑽により、適切な医療を県民に提供し、社会の要請に応えていく。

○学術大会の実施

本会の定款第3条(目的)を達成するため、日常の診療放射線業務における創意工夫や、診療放射線学の研究の成果を発表し、最新の診療放射線技術、および装置に関する知識を深め、診療放射線学の向上発展と県民保健の維持発展に寄与することを目的に本年度も開催する。

○研修会・講習会の実施

診療放射線技師として必要な放射線技術及び検査技術と最新機器に関する講習会を開催する。また医師の働き方改革に伴うタスクシェアリングにおいて診療放射線技師のさらなる役割拡大が予想されるため、臨床画像について正常所見と異常所見に関する研修会も計画したい。

○調査活動

本県の診療放射線技師の実勢把握と職業意識の向上を目指すために様々な調査活動を行う。

情報収集が必要な案件についてはアンケート調査等を実施し、学術大会にて報告する。

○その他

その他必要に応じて、診療放射線技術学の研究および調査に関する事業を実施する。

【放射線の安全管理および放射線障害防止に関する事業】公2

放射線の安全管理は、法律を遵守して安全確実に実施しなければならない。法定の漏洩線量測定等についても、測定器の精度管理および放射線防護の方法等も含め周知徹底する。

また、放射線の被ばく低減、被ばく相談、放射線の安全管理に関する啓発活動等も診療放射線技師の専門分野として実施する。

○ サーバイメータ校正事業

会員施設に限らず、県内施設のサーバイメータを対象として、住重試験検査株式会社技術者の指導のもとに各自で校正を行う。放射線の安全防護と放射線測定の正しい知識を習得し、正確な測定法を学び、正しく校正されたサーバイメータでの漏洩線量測定の意義を学習するため毎年1回実施する。

○漏洩線量測定の実施

会員施設に限らず、放射線機器使用施設の求めに応じて放射線の安全管理のために法定の漏洩線量測定を実施する。

○ 被ばく相談等の対応

県民の放射線に関する相談に本会事務所の電話およびホームページを使って対応する。また医用放射線の安全利用に関する知識の普及啓発のため、各種イベント(リレー・フォー・ライフ等)でも被ばくに関する相談コーナーを開設する。

○その他

本会の定款第3条(目的)を達成するため、その他必要に応じて、放射線の安全管理および放射線障害防止に関する事業を実施する。

【診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業】公3

診療放射線技師はチーム医療の一員として、患者中心の医療を目指し、資質向上と職業倫理を高揚し県民の保健医療の向上に貢献する。

新人教育ではフレッシャーズセミナーを開催し医療人として必要不可欠な基礎研修を行う。また、管理職等を対象とした技師長会では、管理者の立場での交流と、人員育成や業務マネジメント等をテーマに会議および懇話会を開催する。

○フレッシャーズセミナー

フレッシャーズセミナーは、医療人としての基本的な資質と知識を身につけ、県民に対して安全かつ安心な医療を提供し、社会の要望に応えていくためのセミナーである。今年度は7月5日を予定しており、エチケットマナー学・コミュニケーション学・医療安全学・感染対策学、基礎解剖学および放射線防護学等を講義する。

○技師長会

放射線技術部門を管理する立場にある者、およびこれに準ずる役職者を対象に開催している会議である。日々の医療業務や管理業務で生じる課題等を主題とし、それぞれが培った知識と経験から、討論や意見交換をおこなう。この技師長会は、放射線技術部門の管理者（中間管理者を含む）としての能力水準維持と向上心を養うために毎年3月に開催を予定している。

○その他

本会の定款第3条（目的）を達成するため、その他必要に応じて、診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業を実施する。

【会員の福利および相互扶助に関する事業】

本会事業を行う上で会員相互の連携を強化するため福利厚生は必要不可欠な事業であり、地区ごとに事業を起案し、会員の相互協力のもと実行している。また、求人求職活動については従来どおりホームページ上で紹介する。表彰に関しては表彰委員会の答申を受けて表彰および推薦を行う。本年度は本会創立65周年記念式典を開催する。

○表彰関連事業

創立65周年記念式典を開催する。記念式典では県知事表彰を行う。
叙勲、県知事表彰等の受賞候補者を推薦する。
勤続25年表彰を行う。

○求人求職に関する事業

ホームページで紹介する。

○レクリエーション

各地区会にて起案し、会員の相互協力のもと実行する。

○その他

【その他本会の目的達成に必要な事業】

本会の運営と活動を行うために、常務理事会および理事会は、欠かせない重要な会議であり、本会の定時総会の決定を受け、各地区会も順次開催して事業の展開にあたる。

また、分かりやすい広報活動をめざし、情報公開と案内の手段としてホームページの益々の充実に注力する。さらに、漏洩線量測定等、環境測定のため、サーベイメータを必要に応じて会員に貸出しをする。

その他の本会の目的達成に欠かせない事業について検討し、必要な行事についても積極的に参加協力する。がん対策の支援活動であるリレー・フォー・ライフに参加協力したい。

○理事会、常務理事会、各種委員会の開催

本会の定款第4条（事業）を推進するために、業務執行の決定機関として年4～6回の理事会を開催する。また、常務理事会は、本会の事業を具体的に執行することを目的に原則として毎月1回開催し、理事会の決定事項に従って事業執行にあたる。各種委員会は、本会を運営するために必要に応じて設置する。

○地区会・地区活動部会の開催

本会総会の後に各地区会員の開催希望日に合わせて各地区会を開催し、総会決定の周知と地区独自の計画を立てる。また、各地区の活動が円滑に進むよう、地区活動部会を開催する。

○技師会だよりの発行

本会事業の発信と記録、紙面上の交流の場として今年度も発行する。

○ホームページの充実

担当理事を増員して掲載内容をより充実させ、本会のすべての情報を閲覧できるように工夫したい。また、常に新しい情報を発信すると共に県民の被ばく相談等の窓口としての機能も果たす。また、賛助企業のバナーを作成し、ホームページリンクも実施する。

○サーベイメータ貸出サービス

会員を中心に無料でサーベイメータを貸出し、放射線の安全管理に役立てる。

○リレー・フォー・ライフへの参加

準備委員会から参加し事業の広報活動と集客に努める。

本会からは放射線に関するパネル展示や医療被ばく相談を行い放射線の安全管理に関する啓発をおこなう。

○全国会長会議、関連団体会議への出席、関連団体との連携強化

本会事業の充実、チーム医療の推進のため関連団体との連携強化に努める。

高知県死因究明等推進協議会の委員として出席し、高知県医療行政に協力する。

高知県総合保健協会の評議員として県民保健の維持発展に協力する。

公益法人日本放射線技術学会と連携を図り、県内のセミナー開催等に協力する。

○各種研究会等の後援

診療放射線技術学の専門分化に対応するために各種研究会を後援する。

○その他

2020年度収支予算

第3号議案

2020年度 収支予算書[正味財産増減計算ベース]

2020年 4月 1日から2021年 3月 31日まで

科 目	2020年度予算	2019年度予算	増 減	内 訳					合計	
				実施事業等会計			共通	小計		
診療放射線技術の研究ならびに調査に関する事業	放射線の安全管理及び放射線障害防止に関する事業	診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業								
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
基本財産受取利息	0	0	0				0		0	
受取会費	1,440,000	1,470,000	▲ 30,000	260,000	90,000	200,000	180,000	730,000	100,000	
本年度会費 205×6000	1,230,000	1,260,000	▲ 30,000	240,000	70,000	180,000	130,000	620,000	100,000	
賛助会費	210,000	210,000	0	20,000	20,000	20,000	50,000	110,000	0	
事業収益	457,900	471,800	▲ 13,900	7,000	300,000	53,500	35,000	395,500	0	
広告収益	70,000	90,000	▲ 20,000				35,000	35,000	35,000	
事業受託費	387,900	381,800	6,100	7,000	300,000	53,500		360,500	27,400	
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
寄付金収入	0	0	0				0		0	
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
受取利息	0	0	0				0		0	
雑収益	0	0	0				0		0	
 経常収益計	1,897,900	1,941,800	▲ 43,900	267,000	390,000	253,500	215,000	1,125,500	100,000	
(2) 経常費用										
事業費支出	1,125,500	1,138,000	▲ 12,500	267,000	390,000	253,500	215,000	1,125,500		
会議費	60,000	55,000	5,000	20,000	10,000	30,000		60,000		
旅費交通費	380,000	273,000	107,000	80,000	240,000	60,000		380,000		
通信費	60,000	90,000	▲ 30,000	20,000	20,000	20,000		60,000		
印刷製本費	210,000	240,000	▲ 30,000	70,000	70,000	70,000		210,000		
賞賛料	100,000	100,000	0				100,000	100,000		
諸謝金	130,500	175,000	▲ 44,500	57,000	20,000	53,500		130,500		
消耗品費	50,000	80,000	▲ 30,000				50,000	50,000		
他団体との情報交流費	125,000	115,000	10,000	20,000	30,000	20,000	55,000	125,000		
広報費	10,000	10,000	0				10,000	10,000		
租税公課	0	0	0				0	0	0	
減価償却費	0	0	0		0		0		0	
福利厚生費	0	0	0				0		0	
雑支出	0	0	0				0		0	
管理費支出	772,400	803,800	▲ 31,400					100,000	672,400	
会議費	40,000	40,000	0					40,000	40,000	
旅費交通費	120,000	120,000	0					120,000	120,000	
通信費	100,000	110,000	▲ 10,000					100,000	100,000	
印刷製本費	80,000	90,000	▲ 10,000					80,000	80,000	
賃借料	90,000	90,000	0					90,000	90,000	
消耗品費	48,600	70,000	▲ 21,400					48,600	48,600	
他団体との情報交流費	50,000	40,000	10,000					50,000	50,000	
広報費	10,000	10,000	0					10,000	10,000	
事務局費	75,000	75,000	0					75,000	75,000	
税理士顧問料	54,000	54,000	0					54,000	54,000	
減価償却費	0	0	0					0	0	
福利厚生費	100,000	100,000	0					100,000	100,000	
租税公課	4,800	4,800	0					4,800	4,800	
雑支出	0	0	0					0	0	
 経常費用計	1,897,900	1,941,800	▲ 43,900	267,000	390,000	253,500	215,000	1,125,500	100,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
基本財産評価損益等	0	0	0				0		0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0				0		0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益	0	0	0						0	
中科目別記載							0		0	
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0				0		0	
中科目別記載							0		0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0				0		0	
当期一般正味財産増減額	0						0	0	0	
一般正味財産期首残高	722,507	722,507	0				0		722,507	
一般正味財産期末残高	722,507	722,507	0	0	0	0	0	0	722,507	
II 指定正味財産増減の部										
受取補助金等							0		0	
・・・・・							0		0	
一般正味財産への振替額	0	0	0				0		0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	722,507	722,507	0	0	0	0	0	0	722,507	

※一般正味財産期首残高及び一般正味財産期末残高は、法人会計欄に記載しています。